〝売れるコスメ〟を追求

「COSME Week2026東京」開催記念特集

出展注目ブースPick up

ハミガキ製品の強みをアピール

細分化するニーズに対応

日本ゼトック

モノづくりのトップランナーとして、ハミガキを始めとした高品質で高付加価値製品の展開に定評のある日本ゼトック。オーラルに関する幅広い技術や研究開発力による魅力的なモノづくりのサポートを通じて、様々な企業のブランド展開に貢献し続けている。

今回、最大の武器となるハミガキ製品に焦点を当てつつ、他社では製造することのできないオリジナル製品の開発、製造を実現する強みをアピール。会場ブースには一般消費者に認知度の高い実績品の数々を並べる。

ハミガキODMを検討する企業に対しては「フルオーダー」と「セミオーダー」の二つのプランを用意。フルオーダーは、一からオリジナルのハミガキがつくれるもので、セミオーダーは「ベース」「味」「訴求原料（イメージづけ原料）」の三つを選ぶだけでオリジナルのハミガキをつくれるというもの。フルオーダーはもちろんのこと、セミオーダーにおいても「ベース」の種類を「クレイ」「クリーム」「スフレ」状のものなど豊富に取りそろえ、「味」「訴求原料」との組み合わせによって可能とする数多のバリエーションにより、一人ひとりの異なるニーズに応えられる様々な要素を付与する。

ハミガキ市場は高機能・高価格化が加速し、ニーズも細分化している。これまでは虫歯、歯周病、口臭予防といった機能面での差別化が主流だったが、近年ではテクスチャーや使用感、また、ホワイトニングなどの美容的な要素など、ヘルスケアの領域を越えてライフスタイルに合わせた製品選びが重視されてきている。同社にとっては以前から提案し続けてきているものだが、オリジナリティーあふれる価値として訴求を更に強めたい考えだ。この他、タブレットやエアゾールタイプといった形状の多様化や、環境配慮型パッケージへのアプローチも提案する。

また、豊富な研究知見や実績、特にスクラブ技術を応用した独自のスキンケア商品の展開にも注力している。昨年9月、誕生から5周年の節目に全面リニューアルした「ヘパトリート」など、多くのファンを持つブランドの新展開にも流通関係者から期待が集まっている。

一般消費者に認知度の高い実績品の数々が並ぶ

独自技術と革新的な製品を披露

三つのカテゴリーで展開

コスメディ製薬

京都薬科大学における経皮吸収の基礎研究で培った技術をもとに医薬品、医療機器及び化粧品の数々を展開するコスメディ製薬。マイクロニードル技術のリーディングカンパニーとして、近年ではドバイ、ロシア、香港、台湾、タイ、マレーシアなど海外展開にも注力し、国内だけでなく海外からも関心を集めている。

今回の化粧品開発展では、国内外の多様なニーズに対応する独自の技術と美容に関する革新的な製品群を提案。「貼る」タイプに加え「塗る」「注入型」という三つのカテゴリーで独自のマイクロニードル技術を披露する。ブース内では日本語と英語、両方に対応できるエリアを設け、グローバル市場を意識した戦略的なアプローチを目指すという。

「貼る」は、毛穴やニキビに特化したマイクロニードルパッチをアピール。更に、皮膚の保護や痒みのある皮膚を保護するもの、アトピー肌を保護するものなどをOEMとして提案する。独自のスキンケアブランド「クオニス」の目元用「プレミア」と口元用「スマイル」の他、オリジナル浸透技術を採用したボディ用パッチ「貼るライフ」なども展示予定。「塗る」は、TTS（経皮吸収治療）技術と皮膚浸透理論に基づき開発に成功した新乳化技術「レシソーム」を使ったボディケア製品やクリーム、美容液などをそろえる。肌にベタつかず、サラサラとしたテクスチャーが特長の「レシソーム」は、化粧品業界のみならず他業界や販路を超えた展開も可能だという。「注入型」は新技術を生かしたOEM製品を予定し、今回、初披露するという。

「貼る」「塗る」「注入型」の三つのカテゴリーで独自の開発技術を披露

昨年は大阪・関西万博にも出展し、自社独自の技術を披露。また「関西ものづくり新撰2025」では「健康社会の実現（健康・医療・介護）」分野でドラッグデリバリーシステム（DDS）の新技術「タウリン結晶マイクロニードル」が特別賞を受賞するなど、その技術力や事業実績でも高い評価を得ている。国内外のパートナーとの新たな出会いを通じ、日々進化し続けるマイクロニードル技術の更なる発展と市場拡大をスピード感を持って進めていく考えだ。

NSファーファ・ジャパン株式会社
本社　〒104-0033　東京都中央区新川1-24-1
お客様相談窓口：0120-958-615 受付時間：9時～12時、13時～17時（土・日・祝日、年末年始、夏季休暇を除く）
https://www.nsfafa.jp/